



御嶽山 火山防災だより



◆ 御嶽山をもっと知ろう:もし噴火が起こったら…◆◆◆

もし御嶽山が噴火したら、一体どんな現象が起きるのでしょうか？ここでは、噴火した場合に考えられる2種類の噴火、水蒸気噴火とマグマ噴火が起きた場合における現象について見てみましょう。

考えられる現象①: 水蒸気噴火

水蒸気噴火とは、マグマの熱で近くにある地下水が熱せられることにより、大量の水蒸気が急速に発生して圧力が高まり爆発を起こす現象です。水蒸気噴火が起きると、火口付近の岩石が砕けて噴石や火山灰となり周辺に飛び散ります。また、火山灰が積もった後には、数ヶ月から数年にわたって土石流が起きやすくなります。

水蒸気噴火は、火山活動としては比較的規模が小さい現象で、御嶽山においても度々観測されています。近年では1979年に山頂付近で発生した噴火も水蒸気爆発によるものです。



〈小規模な噴火のイメージ〉



有珠山 (2000年)

〈降灰〉



三宅島 (2000年)

〈噴石〉



三宅島 (2000年)

〈土石流〉

降灰/噴石

噴火によって火口から噴石や火山灰が放出されます。噴石は主に火口から数 km 以内、火山灰は上空の風に流され、風下側に降りつもります。

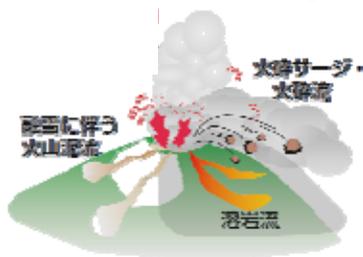
土石流

降りつもった火山灰が雨によって溪流の土砂を巻き込んで流下する現象です。火山灰が積もると雨水がしみこみにくくなり、土石流が起きやすくなります。

考えられる現象②: マグマ噴火

マグマ噴火とは、地下の岩石が高温により溶けたマグマが、火口から溶岩流や火砕流、噴石などになって噴出する現象です。また積雪期に噴火が起こると、高熱で雪が解けて火山泥流が発生することがあります。

マグマ噴火を伴う火山活動は、比較的規模が大きくなる現象です。御嶽山においては非常に稀に起こる現象ですが、今後についても起きる可能性は否定できません。約 9000 年前に噴出した三ノ池から開田方面にかけて見られる三ノ池溶岩はマグマ噴火によるものです。



〈大規模な噴火のイメージ〉



三宅島 (2000年)

〈火砕流〉



伊・エトナ火山 (1999年)

〈溶岩流〉



鳥海山 (1974年)

〈融雪火山泥流〉

火砕サージ/火砕流

火砕流は、高温の火山灰・軽石などが、ガスと混じって高速で流下する現象です。火砕サージは、溶岩のかけらが少ない高温の砂あらし(爆風)が流下する現象です。

溶岩流

溶岩流は、火口から噴出した溶岩が、地形に沿って流下する現象です。非常に高温で、溶岩流が通った後は全てのものが焼き尽くされます。

融雪に伴う火山泥流

融雪火山泥流は、積雪期に、噴火の熱により雪が解かされて水になり、岩石や木を巻き込み泥水となって流下する現象です。谷を流れる速度は時速数十 km に達します。

◆ 現地視察を開催しました ◆◆◆

平成 22 年 9 月 2～3 日 御嶽山にて

火山噴火緊急減災対策砂防計画の検討会・ワーキンググループのメンバーを中心に、御嶽山の噴出物や地形の確認、山頂からの保全対象の確認を目的として現地視察が行われました。

晴天に恵まれた現地視察では、火山噴火緊急減災対策砂防計画の検討内容に沿って、火口や溶岩流等の地形や噴出物の特徴、噴火年代について説明され、メンバー間での活発な議論が行われました。また山頂から保全対象の確認を行いました。視察を通して参加したメンバー間の交流も深まりました。



現地視察：黒岩火口にて

ひとこと



王滝村村長
瀬戸 普氏

御嶽山は噴かない山と私たちは教えられて来ました。

しかし30年前の噴火はその常識を覆しました。以来、活火山とともに生活せざるを得ないことを覚悟しました。

地元行政として、ガスセンサー設置、避難誘導體制のマニュアル化、頂上周辺の山小屋にヘルメット、メガホン、懐中電灯常備、防災無線野外スピーカーでの緊急時連絡体制を構築しました。

今後も活火山であることを隠すのではなく、関係機関、研究者のご協力をいただきながら火山活動状況、地震活動や地殻変動の情報も含め携帯サイトでお伝えする等、取り組んでまいります。

国や県の防災・減災対策に期待大であります。観測体制の継続につきましては特に懇願申し上げます。



御嶽山のめぐみ ③

王滝村の田の原へ向かう途中に滝行で有名な「清滝（きよたき）」や「新滝（しんたき）」があります。冬になると氷の柱となり、清滝はライトアップされます。

また、昭和 59 年「長野県西部地震」の際にせき止められて出来た「自然湖」では、今でも立ち木が残り、季節を問わず神秘的な風景を楽しむことができます。



↑自然湖
←左：清滝 右：新滝

◇ 次号の内容 ◇

- もし噴火が起きたら・・・
- 山体崩壊とは？
- 噴火の前兆現象ってあるの？
- ※ 12 月発行予定



国土交通省 中部地方整備局 多治見砂防国道事務所
〒507-0023

岐阜県多治見市小田町 4-8-6

砂防調査課

TEL： 0572-25-8020（代表）

FAX： 0572-25-7994

USL： <http://www.cbr.mlit.go.jp/tajimi/>

E-mail： tajimi@cbr.mlit.go.jp



協力：王滝村・木曾町・高山市・下呂市・長野県・岐阜県